



国際ロータリー
会長 ジェニファー・ジョーンズ

国際ロータリー第2670地区
ガバナー 八田 光

2022-23年度

【会長運営方針】

未来の善通寺ロータリー
クラブをイメージしよう



2022-2023 年度国際ロータリーのテーマ

- ◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- ◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所 2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB <http://www.downtown21.gr.jp/zen-rc>

◆会長 葛石 智 ◆幹事 仙頭 志朗

55th



総本山善通寺五重塔

幹事報告

MAILレター:ガバナー月信3月号

出席報告 正会員数 36名 名誉会員1名

(2023/3/1 現在)

(出席免除会員(b)9名(a)0名)

3/ 8 (2644 例会) 会員数 36名 出席会員 13名(5名)
欠席会員 13名

2/ 22 (2642)例会) 会員数 35名 出席会員 18名(6名)

<修正>

メイクアップ 2名

山下安亮、安井一博君

2/22 出席者 26名 出席率 83.87%

ビジター 0名

例会出席 名誉会員 樋笠 幸三 君

お客様(客話) ビラ奏者 真鍋 志保 様

お知らせ

** 理事会報告 **

1. 3月~4月第2例会プログラムについて

1. 新入会員前田純会員の委員会配属 → 親睦委員

1. 短期派遣学生に尽誠学園高校2年 平尾 旭(アキラ)君推薦

1. LCとの花見例会4/5→1(土)に変更12時より

1. トルコ・シリア地震支援金 世界社会(ニコニコ)より3万円

1. 4月理事会3/29(水)例会後

1. 6/4佐藤氏イベント(周年事業にて)・周年記念誌の件

3月夫人誕生祝
おめでとうございます



今月の例会プログラム

- 3月 1日(水) 客話 ZEN キューブ
館長 井手 敏之 様
- 3月 8日(水) 客話 Mbira(ビラ)奏者
真鍋 志保 様
- 3月15日(水) 客話 日本赤十字 香川県支部
主事 ^{カトウ ヒロシ} 嘉藤 整 様
- 3月22日(水) IM 報告
- 3月29日(水) 客話 香川証券(株)丸亀支店
支店長 梶河 孝祐 様

ニコニコBOX

- 橋本一仁君:夫人誕生祝を頂き有難うございました
- 葛石 智君:「瀬戸の都高松」アワードとして、高松市より働き方改革として表彰されました
- 牧田嘉己君:客話ありがとうございました。また是非フランスでのコンサートの状況など話してください
- 宮崎雅彦君:早退します。すみません
- 白井 聡君:本日も早退させて頂きます

客話者紹介 →
牧田 会員



** 理事会報告 **

- 1. 地区大会全員登録とする

* 今日の会長の言葉 *

個人情報が漏洩した場合の補償支払額が少しずつ高騰していることをお話します。ほんの5~6年前までは1件につき500円位でしたが、2000円となり、先日の新聞情報によるとベネッセの事件では3300円の判決が出たようです。情報が資産となる時代が到来しており、情報管理の重要性が問われます。

Zentsuji Rotary Club Weekly Report

客 話



ビラ奏者
真鍋 志保

MBIRA (ビラ) って何？
アフリカの南、ジンバブエの伝統楽器です。
儀式で演奏し、精霊、先祖の霊を降ろすた

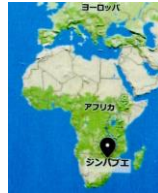
めの楽器。

独立闘争、ネハンダとカグウィという精霊が率いた。
トーマスマフモがチムレンガミュージックを確立。
ステージで電気とつないでコンサートが行われる。

今も伝統的な儀式は続いている。
親指ピアノ(ラメラフォン)とも呼ばれる。
カリンバとの違い(ヒュー・トレーシー)

★真鍋 志保のMBIRA奏者への道

- 2009年 善通寺市に輸入雑貨 RUKORSSI をオープン。
パールに4回、ラオスに5回、バリ島1回、仕入れの旅に出る。
- 2015年 お店でジンバブエの Mbira 奏者ライブをする。
- 2016年 4月18日 Mbira を弾き始める。
- 2016年 フォワードクエンダ氏の Mbira 音楽に涙する。
- 2017年 秋 中通りに店舗移転 Mbira を教え始める
- 2018年 2月渡ジンバブエ フォワードクエンダ氏に師事
8月渡ジンバブエ レコーディング
- 2019年 3月 ハラレの Alliance Francaise Theatre
にて CD 発売コンサート
四国学院大学平和学教授ムアンギ研究室より
チムレンガ11号を発刊
12月 パリとガイラック(仏)にてレコード盤発売
コンサート
- 2020年 3月 ジンバブエ最大級の儀式に参加
チムレンガ12号を発刊
ヨーロッパツアー、ジャパントツアーを企画する
もコロナでストップ
- 2021(コロナ). 22年(戦争)と2回のフランスツアーキャンセル
- 2021年 10月 M塾の前身ムアンギ塾開講
ムアンギ先生の平和学実習の学生の卒業論を手伝う。
週に一度の勉強会を続け、現在に至る。
(1年5ヶ月)
- 2023年 6月～7月 フランスツアー予定



一か月間×4回ジンバブエで感じた★違い★

- 嘘を平気でつく(明日行きましょう、いついつお金が入る)
- 時間を守らない(4日間待たされた)
- 気軽に愛を語り、結婚を申し込む(僕には仕事があるから)
- 年齢や関係性が魂(年上なのに娘)
- お金をどんどん持っていかれる(後で返すから)
- 常にスピリットミディアムの意見を聞く(車に気を付けて)
- 黒魔術を本気で恐れている(帰りの話)

しかし、西洋の構造主義哲学とアフリカのウブントウに出会う。

↓↓↓↓

☆常に本気で怒り続けていた私に変化が起きる。

ウブントウの基本的な考え方は、人間は他者と関係を持っている存在であり、互いにつながり合っているということです。このため、ウブントウの哲学においては、人間は単独で存在するものではなく、共同体の一員であるということが重要視されます。ウブントウには、「私は存在するのは、あなたが存在するからである」という意味を持つ「人は人によって存在する」という言葉があります。これは、人間は他者とのつながりや関係を通じて、自己を形成し、存在することができるという考え方を表しています。

また、ウブントウにおいては、人間は自己中心的ではなく、共同体の利益や幸福を重視することが求められます。個人の欲望や利益を優先するのではなく、共同体全体の福祉を考え、協力し合うことが大切であるとされています。(chatGTPにまとめてもらいました。)

*頂いた原稿より編集しました



～ビラの演奏を聞きました～♪



客話の様子



会長よりお礼の記念品を

さて、ジンバブエで約1ヶ月間、4回過ごして余りの違いに人生観が180度変わりました。